

地域密着型サービス介護医療連携推進会議報告書

会議名称	令和年度 第2回 介護医療連携推進会議			
事業所名	・ホームヘルプサービスひまわりの園			
サービス種類	・定期巡回随時対応型訪問介護看護			
開催日時	令和6年 3月 6日 (水)			
開催場所	ひまわりの園相談センター内 ホームヘルプサービスひまわりの園			
出席者	区分	人数	区分	人数
	利用者代表	0	地域医療関係者	1
	利用者家族代表	0	地域住民代表 (民生委員)	0
	市町村職員 (長寿福祉課介護保険係)	1	知見を有する者 (燕弥彦医療介護連携 C)	1
	〃 (地域包括支援 C)	1	連携訪問看護ステーション	1
	事業所	1	統括管理	1
欠席者	利用者・家族代表 (所用のため) 民生委員 (他の会議と重なったため)			

【現状報告】

- 利用者現状報告・・・資料1 参照
- 活動状況・・・〃
- 職員研修・・・〃
- 感染症の対策等・・・〃
- ヒヤリハット・事故報告書・・・〃

【パンフレット作成について】

- 「定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスのご案内」を作成し来年度から活用予定。

【サービス評価】

- 自己評価・外部評価 評価表について確認していただいた。

【要望・助言等】

構成員より

- 活動状況について
 - ・定随の利用者人数を増やすために職員の人数を増やす事は考えているか。
→増員は考えていません。
 - ・多職種連携のために ICT の導入が必要になってくると思います。
 - ・現在訪問のご利用者に対して定随を勧めたケースはあるか。
→連日利用されている方に状態の変化があり、定随に切り替えてサービスを増や

した方が良いのではと提案したことがあったが、介護度が1から3になってしまい、料金の関係で定随への移行とはならなかった。

- 「定期巡回・随時対応型訪問介護サービスのご案内」について
 - ・「地域密着型サービスのため旧吉田町が対象」となっているが「吉田地区」または「燕市内（場所は要相談）」にした方が良いのではないか。
 - ・具体例1の挿し絵が暗い表情をしているため、具体例2には明るい挿し絵を用いた方が良いのでは。
 - ・パンフレットの中に本人の声・家族の声・使ってどうだったか等のコメントがあった方がより分かりやすいのでは。
 - ・介護報酬改定は定随も同様ですか。
→定随も来年度より基本報酬が引き下げられます。パンフレットは現在の利用料金のため改定後新料金で表示します。

○評価表について

- ・「できている」と「ほぼできている」の違いが分かるように「ほぼできている」にコメントがあった方が良い。
- ・項目28の介護・医療連携推進会議の記録は誰でも見ることができるよう玄関に置く、ホームページに載せる等の方法で情報発信が迅速に行われるようにしてください。
- ・項目30の行政が介護保険事業計画等で掲げている地域包括システムの構築方針や内容については燕市のホームページにアップしますので確認してください。

○その他

- ・月に一度同行してご利用者の状態を確認する中でヘルパーがご利用者の状態や性格を把握した上で生活を支えているのがよくわかる。できることは本人が行い、困っている事に対して適切に援助を行っている。

【その他連絡事項】

- 燕・弥彦医療連携センター伊藤氏より
来年度はICTの導入に力を入れている。（分水で動き始めている。）

- 次回は令和6年8月に本会議を予定しております。